

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	928 農業委員会運営事業					
予算科目	01-060101-11			担当部課	農業委員会事務局農業行政課	
市長公約				係名	農政企画係・農地調整係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	農地法、農業委員会等に関する法律			SDGs	02飢餓をゼロに	

事業の概要

対象	農業委員及び農地利用最適化推進委員
目的	農業・農業者を代表する行政機関である農業委員会組織を適切に運営し、農業の健全な発展に寄与するため。
概要 (取組内容)	法令に基づきその権限に属された農地等の利用の最適化の推進や利用関係の調整等、農業委員会が行う所掌事務について適正かつ円滑に実施する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	60,850	31,492	0	
	決算額	(千円)	30,130	41,858	27,788	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	28,282	27,736	26,078	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,848	14,122	1,710	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	16,147	34,645	30,222	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.90	4.70	4.30	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	1,103.00	1,123.00	400.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	許可申請等件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,087.0	1,195.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	農地法第3・4・5・18条、買受適格証明、現況証明、農地改良協議、基盤強化（中間管理含む）の申請件数						

2	指標名	届出等件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	714.0	607.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	農地法第3・4・5・18条、現況証明、制限除外等の届出件数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	各地域の農業の将来計画である「人・農地プラン」の実質化に向けた地区座談会を関係機関が連携し、筑波地区で開催した。	
成果	総会、現地調査会及び専門委員会を開催し、法令に基づいた許認可等の適正な審査及び農地利用の最適化を進めることにより、農業の健全な発展に寄与することができた。	
課題	業務	今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、地区座談会の実施が筑波地区のみとなった。他地区においても、「人・農地プラン」の実践に向けた座談会を実施することが必要。
	組織、予算等	特になし
改善目標	農業委員及び農地利用最適化推進委員が、積極的に活動が実施できるようスキルアップのための研修会を実施すると共に、地区ごとに農地利用意向調査結果等に基づいた地図を作成し、農地利用の最適化を進める。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	929 農地再生チャレンジ事業					
予算科目	01-060101-11			担当部課	農業委員会事務局農業行政課	
市長公約				係名	農政企画係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	02飢餓をゼロに	

事業の概要

対象	市内遊休農地、市民
目的	増加する遊休農地対策として、遊休農地を再生し有効活用を図るため。 また、市民に農業の楽しさ及び農地の大切さを再認識してもらうため。
概要 (取組内容)	農業委員及び農地利用最適化推進委員が中心となり、JA等の関係機関と連携して、市内の遊休農地を再生し、ジャガイモを作付け後、収穫祭を開催する。再生した農地については、耕作を希望する担い手へ引き継ぐ。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	820	511	0	
	決算額	(千円)	1,194	942	322	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,194	942	322	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	9,004	6,289	2,114	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.10	0.80	0.30	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	500.00	350.00	30.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	遊休農地解消面積 (m ²)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3,033.0	2,716.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	3,033.0	2,716.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
指標の概要	農地再生チャレンジ事業の実施によって遊休農地が解消された面積。 本事業は2か年計画で実施するため、目標値と実績が一致する。						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	谷田部地内の遊休農地を再生し、周辺農地と合わせて担い手に引き継ぐことができた。また、収穫したジャガイモは、公立保育所、市給食センター、「みんなの食堂」、「食の学習支援事業」等に提供することで、有効活用が図られた。	
課題	業務	遊休農地を解消し、農地の有効活用を図ることを目的とした事業であるが、「収穫祭」に重点が置かれている。
	組織、予算等	特になし
改善目標	再生する遊休農地面積を増やすこと及び再生農地を含めた周辺農地の担い手へのあっせん手法の検討。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	931 農地基本台帳システム管理					
予算科目	01-060101-12			担当部課	農業委員会事務局農業行政課	
市長公約				係名	農政企画係・農地調整係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	農地法			SDGs		

事業の概要

対象	市内農地
目的	市内の農地情報等を一括管理し、農業委員会所掌事務を適正かつ円滑に実施するため。
概要 (取組内容)	農業委員会総会に諮る農地法等の許可申請案件議案書作成や各種証明書発行等の事務処理を円滑に行うため、市内の農地・農家情報等について常時管理する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	561	561	0	
	決算額	(千円)	1,102	970	561	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,102	970	561	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,959	2,035	1,360	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	0.30	0.20	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	150.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	農地情報公開システム（フェーズ2）移行に向け、過年度のデータ入力を進めた。	
成果	市内農地の情報を随時更新し、常に最新の状態に維持することができた。	
課題	業務	令和4年12月で現行システムのサポートが終了することから、国が進める農地情報公開システム（フェーズ2）に移行しなければならない。
	組織、予算等	特になし
改善目標	来年度中に農地情報公開システム（フェーズ2）移行に向けた、過年度のデータ入力等を終了させ、移行準備を整える。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	932 農委だより発行事業					
予算科目	01-060101-12			担当部課	農業委員会事務局農業行政課	
市長公約				係名	農地調整係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	農業委員会等に関する法律			SDGs		

事業の概要

対象	市内農家、市民
目的	法令等による農地の制度や国県等の支援施策の活用等に関する情報、農業委員会の活動状況等を農業者を始め、市民に周知するため。
概要 (取組内容)	農家への広報誌「農委だよりつくば」を年2回（7月・1月）発行する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	996	693	0	
	決算額	(千円)	820	681	680	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	820	681	680	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,529	1,456	705	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.20	0.10	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	40.00	10.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	農委だより発行回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	1月号の配布時期について、12月下旬に前倒しを行った。	
成果	市内の全農家に、農業委員会の活動や農業者に必要な情報を、広報紙を通じて提供することができた。	
課題	業務	農業委員会の活動報告に紙面が割かれ、農家にとって真に必要な情報提供スペースが少ない。
	組織、予算等	特になし
改善目標	農業者にとって有意義な情報を掲載するスペースを増やす。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	933 農地パトロール（農地利用状況調査）					
予算科目	01-060101-12			担当部課	農業委員会事務局農業行政課	
市長公約				係名	農政企画係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	農地法			SDGs	02飢餓をゼロに	

事業の概要

対象	市内農地、遊休農地所有者
目的	市内全農地の利用実態を把握し、農地利用の最適化を図るため。
概要 (取組内容)	農業委員及び農地利用最適化推進委員が、市内全農地の利用状況を現地調査する。 調査の結果、荒廃が進んだ農地の所有者に対しては、戸別訪問による今後の利用意向を確認した上で、必要なあっせんや農地中間管理機構等との利用関係の調整を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	14,515	11,465	0	
	決算額	(千円)	5,680	9,161	10,508	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,584	4,049	5,087	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,096	5,112	5,421	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,114	4,366	2,745	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.60	0.40	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	70.00	120.00	10.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	有	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	農地利用状況調査面積 (ha)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	11,058.0	11,026.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	農地利用状況調査によって調査を実施した面積。管内の全農地を調査することが、農地法に規定されているため、目標値は設定しない。						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	建設残土処分を目的とした違反転用事案が増加していたため、農地改良協議制度の協議対象面積を改正し、同時に市環境衛生課と盛土条例の適用除外面積を縮減した。	
成果	市内全農地を調査することにより、荒廃農地等の実態を把握することができた。また、荒廃農地所有者の今後の利用意向等を確認することにより、農地利用の最適化を推進することができた。	
課題	業務	タブレットを活用して利用状況を調査し、RPAを活用して調査結果のデータを農地基本台帳システムに投入しているが、新たな農業委員会台帳システムにも投入する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	新たに移行予定の農業委員会台帳システムへの調査結果データ投入方法等について、検討を進める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	934 農業者年金事業					
予算科目	01-060101-13			担当部課	農業委員会事務局農業行政課	
市長公約				係名	農政企画係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	独立行政法人農業者年金基金法			SDGs		

事業の概要

対象	農業者
目的	農業者の老後生活の安定及び福祉の向上を図ると共に、農業担い手確保に資するため。
概要 (取組内容)	独立行政法人農業者年金基金との業務委託契約に基づき、農業者年金の加入対象者に対して加入推進を行うとともに、年金受給者に関する届出等の事務を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	284	242	0	
	決算額	(千円)	285	289	102	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4	4	2	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	281	285	100	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,651	684	2,720	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.10	0.40	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	2.00	2.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	農業者年金の新規加入者数 (名)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	7.0	7.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	<p>農業者年金受給者等の資格取得や現況届等の各種届出について作成し、関係機関に送付した。また、年金受給者に対する個別相談を行ない、適正給付となるよう指導した。さらに、年金加入推進対象者全員に対して、年金制度に関する案内資料を送付し、加入推進を行った。</p>	
課題	業務	農業者年金制度を知らない農業者がいるので、更なる周知活動が必要である。
	組織、予算等	特になし
改善目標	農協と連携した農業者への広報活動について検討する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	935 納税猶与事務					
予算科目	01-060101-12			担当部課	農業委員会事務局農業行政課	
市長公約				係名	農政企画係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	租税特別措置法			SDGs		

事業の概要

対象	農業者
目的	相続・贈与に伴う農地の細分化防止と農業後継者の確保を図るため。
概要 (取組内容)	農地の相続税・贈与税納税猶予制度の適用を受けるための証明書の発行等を行う。また、制度の適正実施のため、適用者の農業経営状況等を把握し、必要に応じて特例農地の適正管理指導等を行う。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,823	679	1,360	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.10	0.20	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	相続等による農地の細分化を防止し、農業後継者の農業経営継続に寄与することができた。	
課題	業務	納税猶予関係証明書の発行時期が確定申告の時期に集中するため、計画的な現地確認作業が必要である。
	組織、予算等	特になし
改善目標	納税猶予関係証明のための年度計画を立て、現地調査時期を分散する。	

評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	936 農家後継者結婚支援事業					
予算科目	01-060101-14			担当部課	農業委員会事務局農業行政課	
市長公約				係名	農地調整係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

事業の概要

対象	市民
目的	農業という職業の特性により、男女の出会いが少ない農業後継者の結婚を支援するため。
概要 (取組内容)	市内在住の農業後継者や農業に関心のある男女の出会いの場を提供する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	22	373	0	
	決算額	(千円)	445	474	6	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	445	474	6	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,823	1,357	680	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.20	0.10	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	カップル成立数 (組)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	男女交流会開催におけるカップルの成立。参加者数が定まっていないため、目標値は設定しない。						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	一般社団法人茨城出会いサポートセンターと交流会の新たな企画について協議した。	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、交流会を中止した。	
課題	業務	これまで、農業担い手対策として農業後継者の結婚支援事業を実施してきたが、近年参加者が少ない状況にある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	農業担い手対策事業として、結婚支援以外の事業について検討する。	

評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	2	事務事業の統合、縮小を検討する必要がある。

方向性

方向性	縮小	
理由	ニーズの減少が見込まれるため。	